

# 【収入保険】私の選択・加入者の声



「安定した経営の一助として」

【富山県南砺市 農事組合法人高堀集落営農組合  
代表理事 大川 繁樹さん（72）】

経営規模＝水稲15ヘクタール、大麦8ヘクタール、タマネギ7ヘクタール、ニンジン4ヘクタール、ソバ3ヘクタール

水稲中心の経営から、野菜を含めた複合経営にシフトし、今では収入の半分が野菜に関する収入です。野菜は収量も市場価格も変動が大きく、このような保険制度を待っていました。

支払地代は地域の平均よりも高く、また農作業賃金は収益に関わらず配当型ではなく固定型で支払っています。どちらも安定した収入による経営があって実現することなので、万が一の際の備えとして加入しました。

（NOSAI富山広報紙「NOSAIとやま」2019年10月号より）